

2020年度 産業医部会総会について

日頃は、産業医部会の活動にご理解ご協力を賜り、真にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスの蔓延によって学会活動が大きく制限され、医部会も十分な活動ができない状況です。中でも第93回の旭川における学術総会の期間内に予定していた部会総会は、学会自体が誌上開催となったことで、鹿児島での第30回全国協議会へと延期しました。ところがこちらもウェブ開催となってしまう実施の目途が立ちません。そこで今年度に限り、部会総会を医部会報に必要資料を掲載することで代替したいと思っております。その場でご意見ご質問をいただくことが重要と思っておりますが、現状ではそれが難しく、本号に掲載された総会資料の内容に疑問、質問等がございましたら、直接部会長(m-saitou@ct.daido.co.jp)へメールでご連絡下さい。返信させていただくと同時に、その内容を次号に掲載させていただきます。

最後になりましたが、新型コロナウイルス禍が続く中、皆様方がご健勝であることを強く祈念致します。同時に、一刻も早い終息と通常の学会活動、部会活動の再開を望む次第です。

引き続きよろしくお願いたします。

2020年12月吉日
産業医部会長 齊藤 政彦

2019年度 事業報告

1) 産業医部会

(部会長：齊藤 政彦)

1. 研修事業の充実

1) 第24回産業医プロフェッショナルコース

テーマ：未来の産業保健を創る ～人と職場の調和を図る～

開催日：2020年2月1日～2月2日(横浜市)

2) 第18回産業医フォーラム

2019年5月25日 第92回日本産業衛生学会総会(名古屋市)にて開催 「産業医の勧告権」

3) 各地方会活動

(北海道地方会)

1) 産業医部会研修会(第23回産業保健合同研修会開催に併せて)

日時：2020年3月7日(札幌市) (新型コロナウイルス肺炎流行により中止)

(東北地方会)

1) 第23回東北地方会産業医協議会

日時：2019年7月27日(盛岡市)

(関東地方会)

1) 日本産業衛生学会関東産業医部会研修会

日時：2020年1月11日(東京都)

(北陸甲信越地方会)

1) 北陸甲信越地方会産業医部会総会・学術集会・合同セミナー

日時：令和2年3月7日(土)、8日(日)(長野市) (新型コロナウイルス肺炎流行により中止)

(東海地方会)

1) 2019年度 東海地方会産業医部会懇話会

日時：2020年4月4日(名古屋市)

(近畿地方会)

1) 第24回 近畿産業医部会研修会

日時：2019年9月28日(大阪市)

(中国地方会)

1) 産業医部会研修会(第63回 中国四国合同産業衛生学会開催に併せて)

日時：2019年11月30日(徳島市)

(四国地方会)

1) 第6回四国地方会産業医部会サマーセミナーの開催

日時：2019年7月27日(松山市)

2) 産業医部会研修会(第63回 中国四国合同産業衛生学会開催に併せて)

日時：2019年11月30日(徳島市)

(九州地方会)

- 1) 2019年度九州地方会産業医部会研修会
日時：2020年1月11日(福岡市)
2. 広報活動の推進(部会員数増加に向けて)
部会員数増加に向けて産業医部会入会案内の配付やHPの改訂・充実など
3. 研究支援の強化
第29回全国協議会(仙台市)における、ポスター優秀賞授与
受賞者：横田直行(三菱化学大牟田)
「運動指導の有無による集団的減量指導後3ヶ月の効果比較」
4. 第29回産業医・産業看護全国協議会の開催
2019年9月12日～14日 仙台市開催
5. 他部会、医師会並びに諸団体との連携強化
 - i) 四部会長会議の定期開催
 - ii) 日本医師会との連携強化推進(研修会共同開催等)
6. 部会報の発刊
4月、8月、12月
7. 幹事会の開催
 - 第1回 2019年5月23日：第92回日本産業衛生学会総会(名古屋市)にて
 - 第2回 2019年9月12日：第29回日本産業衛生学会全国協議会(仙台市)にて
 - 第3回 2019年2月8日：TKP品川カンファレンスセンター(東京都)にて

2020年度 事業計画

1) 産業医部会

(部会長：斉藤 政彦)

1. 研修事業の充実
 - (1) 産業医プロフェッショナルコース
第25回 2021年1月30日、31日 Web開催予定
 - (2) 産業医フォーラム
第19回 テーマ：「社会医学系専門医のサブスペシャリストとなった産業医専門医制度の今後」
2020年6月12日(金)～28日(日) Web開催
 - (3) 部会主催研修会開催
 - (4) 各地方会にて研修会開催
2. 部会報の発刊
年3回(4月、8月、12月)
3. 広報活動の推進
部会員数増加に向けて産業医部会入会案内の配付やHPの改訂・充実など
4. 研究支援活動
第30回日本産業衛生学会全国協議会での産業医部会ポスター優秀賞授与
5. 第30回日本産業衛生学会全国協議会の開催
2020年11月20日～30日 Web開催
6. 他部会・医師会との連携強化
 - (1) 四部会長会議の定期開催
 - (2) 日本医師会との連携強化推進(研修会共同開催等)
 - (3) 関係諸団体との連携強化模索
7. 幹事会の開催(年3回)
 - 第1回 2020年5月14日～23日：メール会議
 - 第2回 2020年10月24日：Web会議
 - 第3回 2021年2月27日：Web会議予定
8. その他

2019年度 決算書報告

- ・単年度で205万5,568円の黒字(経常収益計:540万2,991円、経常費用計:334万7,423円)
- ・大幅な黒字の主な要因としては、産業医部会報の委託費用202万6,200円(機関紙印刷費+機関紙編集費)の請求書発行遅れにより支払いが3月にずれ込んだため
- ・部会内明細の列で、Pコースの会場費(53万186円)、懇親会費(32万90円)、委託費(33万2,341円)が事務局単体の欄に記載されている。理由はPコースの銀行口座のキャッシュカードの磁気不良で支払い不可能になったため、一時的に立て替え清算を行ったため。既にPコースの口座から事務局単体の口座に同金額を戻し済み。

監査報告

私は、日本産業衛生学会産業医部会の令和元年度(平成31年3月1日から令和2年2月29日まで)における業務の執行および経理につきまして、幹事会へ出席し、担当者より業務執行状況につき報告を受け、また必要に応じて説明を求め、さらに収支計画書等関係する帳簿等を検討することにより、監査いたしました。

その結果、業務は適切に執行され、また経理は適正に処理されていることを確認いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

以上

令和2年6月9日

(公益社団法人) 日本産業衛生学会 産業医部会

監事

深澤 健二

深澤 健二

収支予算書

2020年 3月 1日から2021年 2月28日まで

産業医部会

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	1,600,000	1,500,000	100,000	
協賛金等	200,000	200,000	0	
参加登録料	1,400,000	1,300,000	100,000	
その他事業収益			0	
受取補助金等	930,000	900,000	30,000	Pコース助成金増額
受取本部助成金	930,000	900,000	30,000	
受取地方公共団体助成金			0	
受取民間負担金	2,950,000	2,800,000	150,000	
受取生活動費	2,950,000	2,800,000	150,000	
受取寄付金	0	0	0	
受取寄附金	0	0	0	
雑収益	30	30	0	
雑収入	30	30	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	5,480,030	5,200,030	280,000	
(2) 経常費用				
事業費用	5,059,000	4,783,000	276,000	
臨時雇賃金	700,000	700,000	0	
旅費	200,000	200,000	0	
通信費	4,000	3,000	1,000	
印刷製本費	20,000	20,000	0	
消耗品費	350,000	310,000	40,000	
関係誌発行費	85,000	80,000	5,000	
広報渉外費	2,420,000	2,320,000	100,000	
学術謝礼金	100,000	100,000	0	
協議会助成金	130,000	100,000	30,000	Pコース助成金増額
大会研究助成金	450,000	450,000	0	
地方委員会助成金	400,000	320,000	80,000	
委員会費	120,000	110,000	10,000	
国際発表費	80,000	70,000	10,000	
管理費	413,500	410,000	3,500	
給料手当	400,000	400,000	0	
旅費	1,000		1,000	
通信費			0	
印刷製本費			0	
消耗什器備品	2,500		2,500	
員報渉外			0	
大会報渉外			0	
雑費	10,000	10,000	0	
経常費用計	5,472,500	5,193,000	279,500	
評価損益調整前当期増減額	7,530	7,030	500	
評価損益等計			0	
当期経常増減額	7,530	7,030	500	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計			0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計			0	
当期経常外増減額			0	
当期一般正味財産増減額	7,530	7,030	500	
一般正味財産期首残高	4,500,000	3,500,000	1,000,000	
一般正味財産期末残高	4,507,530	3,507,030	1,000,500	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額			0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	4,507,530	3,507,030	1,000,500	

2020年度 予算書報告

- ・2018年度の決算、2019年度上期までの実績と下期の見込み、2020年度の会員数増加の見込みなどを元に作成。
- ・受取本部助成金が90万円 → 93万円に増額となったのは、産業医部会からPコースへの助成金を10万円 → 13万円へ増額したため。
Pコースが新体制になることに伴い会議室費用2回分が新たに必要となることを見込んでの増額。
- ・その他、特記すべき新しい科目や前年度と大きな金額の増減なし。

